

【教育目標】英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに



中野だより

令和3年 1月25日 発行 第31号 発行者:中野区立中野中学校

丑年にちなんで

今回は、冬休み明けの始業日に行った校長講話の一部を修正して掲載します。

明けましておめでとうございます。

今年は牛(丑)年。牛は、古くから農作業や物資運搬等の労働力として、人間の生活に欠かせない動物でした。黙々と行動する姿は「勤勉」や「誠実」の象徴でもあり、人々から大切にされてきました。

「牛」は十二支では「ネズミ」に次いで2番です。理由をご存じの人も多いかと思いますが、簡単に触れておきます。

昔、神様が、元旦に自分の所に挨拶に来た先着12番までの動物を順に1年間の大將にするというお触れを出しました。そこで、自分の歩みが遅いことを知っている牛は、前の晩のまだ暗いうちに家を出ました。しかし、要領の良いネズミが牛の背中にちゃっかり乗っていて、ゴール直前に背中から飛び降りて1番となり、牛はネズミに次いで2番になったのでした。

この話には続きがあります。

牛は真面目に努力した甲斐もなく2番になってしまいましたが、ズルして1番になったネズミをとがめませんでした。牛は自分なりに備えをしたのだから、1番でなくても良いと思ったのでした。牛の行動の一部始終を見ていた神様は、牛の態度に大いに感心しました。そして、食べることが好きな牛のために、褒美として胃袋を4つにあげました。(続きは創作です)

牛は十二支の中でも特に動きがゆっくりで歩みの遅い動物です。そのために、丑年には、急がず、一步一步着実に物事を進めることが肝要であると言われています。コロナ禍で先行きが不透明な今だからこそ、我々も牛のようにどっしりと構え、自分の歩みを一步一步前に進めて行きたいものです。(以上校長講話より)

写真は会津地方の郷土玩具で、「赤べこ」といいます。

「べこ」は会津の方言で牛を指します。会津には、平安時代に疫病がまん延した時、赤い牛がそれを払ったという伝説があります。また、江戸時代に天然痘が流行した際には、子供が感染しないよう願いを込めて「赤べこ」に黒い斑点を入れたら、効果があったという伝承もあります。赤べこの伝説にあやかろうと掲載させていただきました。



中野中の生徒の皆さん、保護者の皆さん、今年もよろしく申し上げます。

「働く人の話を聞く会」の講師の方からのお手紙

拝啓 厳寒の候、益々ご健勝の由何よりと存じます。
さて、昨年末は貴校の若き力みなぎる一年生の皆さんと教室を一緒に過ごす機会をいただきまして誠にありがとうございます。
した。

世の中は新型コロナウイルスの禍の中ですが、貴校の生徒の皆さんを見ていますと本当に心から勇気づけられるエネルギーを賜り、心が明るくなりました。また、授業中の生徒の皆さんの力強い視線と、集中して熱心にメモを取る姿勢に感動を覚えました。将来の日本を動かすであろう「室」の皆さんとのひとは私自身とても新鮮で、すがすがしい気持ちになりました。

授業の感想とお礼が記されたお手紙大変嬉しく思います。大切に保管し、日常業務へのヒントとして活用させていただきます。

生徒の皆さんには感染対策に留意し健康で元氣よく過ごされること心より願っております。少し先の社会人としての活躍をお祈りいたします。

まずは書中にて御礼申し上げます。

敬具

令和三年一月十日

株式会社カレア 代用取締役 田口 善彦

中野中学校長 弓田 豊様



< 表彰 >

○バドミントン中野区代表選考会

< 3位 > 西本 風花 (女子シングルス)

○中野区中学校読書感想文コンクール

< 金賞 > 大駒 東子 (2年)

< 銀賞 > 藤田 紗英 (1年)

○中野区中学校書初めコンクール

< 特選 > 平林 愛璃菜 (1年)、矢田 瑛大 (3年)

< 金賞 > 小高 凜 (1年)、大駒 東子 (2年)

< 銀賞 > 本橋 明日香 (1年)、久保田 千愛 (3年)、弓谷 照美 (3年)

小林 優良 (3年)

< 銅賞 > 大谷 里桜 (2年)、大澤 薫 (2年)

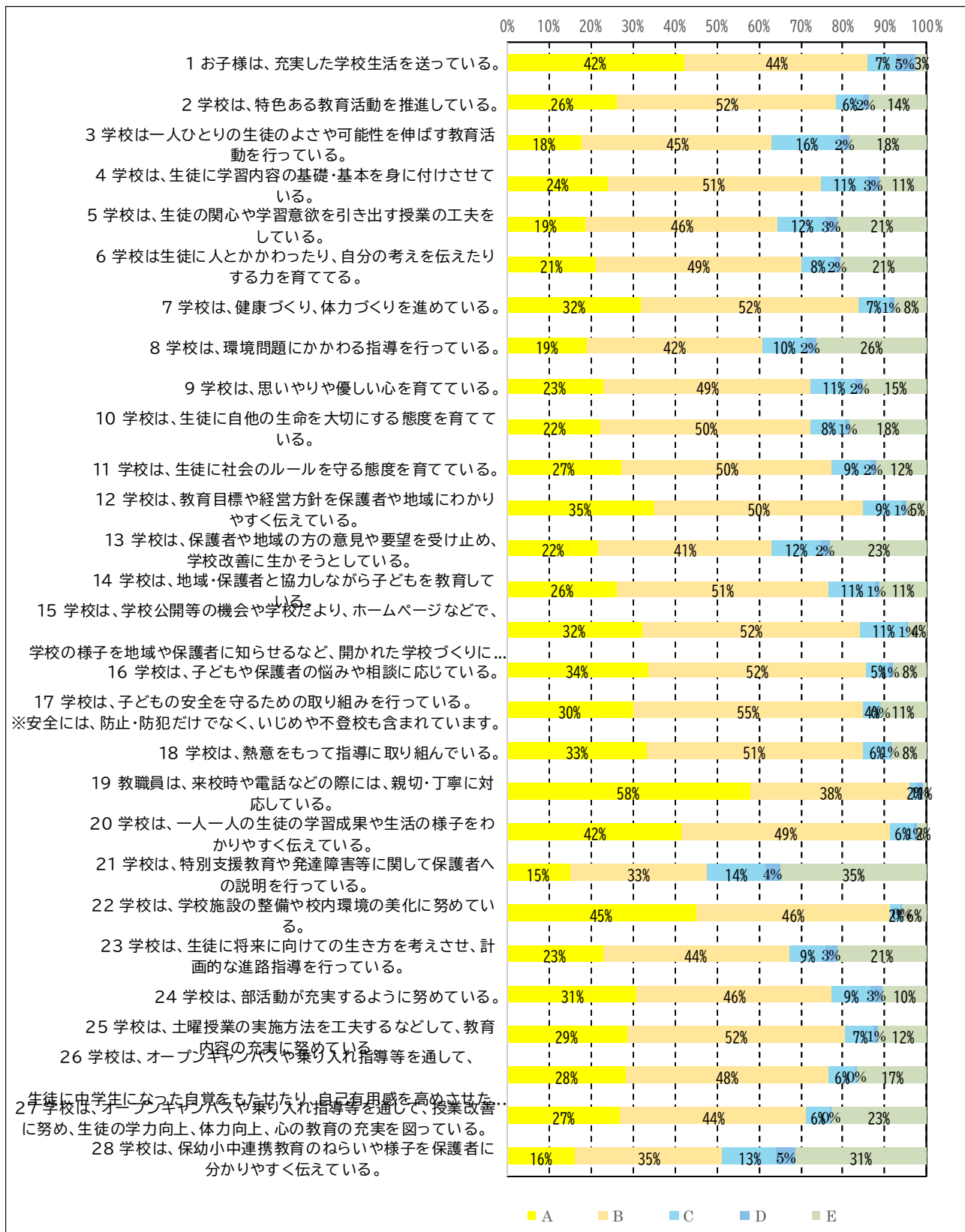
緊急事態宣言を受けての学校行事の変更について

前号で新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった宿泊行事に代わる校外行事についてお知らせしましたが、緊急事態宣言の発出に伴い、再度の変更を余儀なくされました。詳細は学年よりお知らせしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

教育活動に関する保護者アンケート

昨年12月に実施したアンケートにご回答いただきありがとうございました。以下の通り集計結果がまとまりましたのでお伝えします。

実施時期：令和2年12月（三者面談時に提出） 回答率：96%



凡例：A=十分 B=まあ十分 C=やや不十分 D=不十分 E=わからない

< 肯定的な回答率が90%以上の特に高い評価項目 >

- (19)来校者や電話対応……………96%
- (22)施設整備や校内環境の美化……………91%
- (20)学習成果や生活の様子の伝達……………91%

< 肯定的な回答率が80%以上の高い評価項目 >

- (1)学校生活の充実さ……………86%
- (16)悩みや相談への対応……………86%
- (12)教育目標や経営方針の伝達……………85%
- (17)安全を守るための取り組み……………85%
- (18)指導の熱意さについて……………85%
- (15)学校だより、ホームページの充実……………84%
- (7)健康づくり、体力づくり……………84%
- (25)土曜授業の工夫等、教育内容の充実……………81%

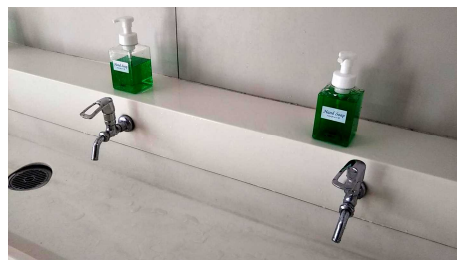
< 肯定的な回答率が70%未満の低い評価項目 >

- (23)計画的な進路指導……………67%
- (5)関心や学習意欲を引き出す授業の工夫……………64%
- (3)よさや可能性を伸ばす教育活動……………63%
- (13)意見や要望を学校改善に生かすこと……………63%
- (8)環境問題にかかわる指導……………61%
- (28)保幼小中連携教育の取組の周知……………51%
- (21)特別支援教育や発達障害等の説明……………48%

最も高い項目は、来校者や電話対応についてでした。

電話対応については、今年度途中から、教職員の働き方改革の一環として、平日の18:30以降と休日は応答メッセージ対応とさせていただいております。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

施設整備については、1月に感染症対策の一環として、蛇口のレバーハンドル化を行いました。これは、中野区立中学校PTA連合会からの要望により実現しました。厚く感謝申し上げます。



特別支援教育に関する項目は、肯定的回答が最も低だけでなく、「わからない」という回答も35%と数多くありました。

令和3年度から、すべての中野区立中学校に特別支援教室（巡回指導）が設置され、本校の通級指導学級としての役割は終了します。今後は、区内中学校特別支援教室の拠点校として再スタートします。今後も特別支援教育の取組にご協力をお願いします。



「わからない」の回答率が高かった保幼小中連携教育の取組についてご説明します。この取組は中野区全体で実施しており、次の(1)、(2)を目的としています。

- (1) 全ての子どもたちの就学・進学に伴う不安の解消を図り、子どもたちが安心して学び、一人ひとりの個性を生かしながら成長できる
- (2) 15年間の学びの連続性を踏まえたカリキュラムの連携により、子どもたち一人ひとりが確実に「生きる力」を身に付ける

小中連携の具体的な取組として、①オープンキャンパス ②小中連携教育協議会 ③乗り入れ授業（③は今年度中止）を行っております。また、保幼小中連携の取組として、①保育園・幼稚園での職場体験 ②保育体験（今年度は①②の両方中止）を行っており、生徒が乳幼児を目にしたたり触れたりする機会の充実に努めています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対応により実施できないものが多くありましたが、様々な体験を通して生徒の成長につなげられるよう、努めてまいります。

<自由意見>

多数のご意見を頂戴し感謝申し上げます。特に生徒の頑張りや、教職員への励ましのメッセージも数多くいただき大変嬉しく思います。紙面の都合上、全ての掲載はできませんが、その一部を紹介いたします。ご一読いただけたら幸いです。要望等については、校内で検討し、今後の教育活動に反映させてまいります。（○：ご感想 ▲：ご要望等 ⇒：回答）

（１）学習指導に関すること

- 子どもが毎日学校や部活を楽しみ、コロナで制約のある中でも、「中学校が楽しい！」と言ってくれることはよかったです。グーグルを使用しての授業公開など、時間のない中で保護者のために工夫してくださることに感謝しております。
- いつもありがとうございます。コロナで大変な時代ですが、先生方が子どものモチベーションを上げてくれる指導をしてくださっていると日々感じています。
- コロナの影響で授業の遅れなど大変な中、熱心に指導してくださり感謝しています。
- コロナの影響で先生たちの負担が増えたと思いますが、これからも子どもたちの学習の場を守るために頑張ってください。よろしく願いいたします。
- ▲コロナで自粛生活からのスタートと勉強嫌いが合わさり授業についていけなくなっています。何らかの救済措置を実施して頂けたらと思います。
- ▲数学は補習授業がありました。英語に関しては実施されず残念でした。
⇒今年度は、数学の補習授業以外にも、定期考査前や長期休業期間中、三者面談期間中などに教科の補習授業や質問教室がのべ50回以上実施されました。生徒には積極的に参加するよう改めて呼びかけて参ります。
- ▲もっと国、都、区にはICTを教育に組み込んでほしいです。
⇒国のGIGAスクール構想の実現により、今年度中（2月中旬～）にタブレット端末が全生徒に貸与される予定です。本校でもICTを活用した学習をさらに進めて参ります。

（２）学校生活に関すること

- 学校の様子が、数日おきに配布される「学年だより」でよくわかります。その時々の子どもの様子がよく見えて、毎号楽しみに拝見しています。
- 先生方は子供達の良い面を見つけて、ほめて伸ばしてくださっているので、子供が先生に対して素直に接しているように思います。
- デイリーライフを通して、先生が子供と1対1のコミュニケーションをとって下さることに感謝しております。子供が安心して学校で過ごすことができているのも、先生方がこのように1人1人を見て下さっているからと参ります。
- 中野中は熱意のある素晴らしい先生が多く、娘は中学校3年間中野中生として過ごすことができ大変幸せだったと参ります。残りわずかな中学校生活となりましたが、常に希望を胸に親子ともに1日1日を送って参りたいと思います。
- ▲生徒の保護者への挨拶が少なくなっているようで残念です。
⇒朝礼、学級活動、生徒会活動を通して挨拶の重要性を説き、明るく元気な挨拶が自然にできる生徒の育成に努めて参ります。
- ▲マスクをしなくて大声で生徒を注意する先生がいると聞きました。
⇒マスクについては、生徒のみならず職員に対しても着用を義務付けているところですが、ご指摘のようなことがないよう着用については徹底して参ります。
- ▲生徒が度々アイプチをして登校しているそうです。
⇒お知らせいただき、ありがとうございます。生活指導については、年度当初に学校で統一した指導ができるよう確認しています。気になることがありましたら随時学校までご連絡いただければ幸いです。

(3) 進路学習に関すること

▲親には思いつかない高校選択について具体的なアドバイスがあれば良いと思います。

⇒キャリア教育の考え方（進学指導に偏らないこと）に基づき、本校では、1年では「働く人の話を聞く会」、2年では「職場体験」（今年度は感染症対策により中止）3年では「上級学校訪問」などを実施しており、生徒へ将来の生き方について指導を行っています。

▲高校の学校説明会の保護者への周知について改善して欲しい。

⇒上級学校から届いた掲示物（ポスター）は2階廊下に掲示して生徒に周知していましたが、保護者の方はご来校いただく機会が少なく、掲示物をご覧いただけませんでした。学年だよりやHPの活用を図り、保護者に進路情報が届くよう努めて参ります。なお、都立学校は「[東京都教育委員会](#)」、都内私立高校は、「[東京私立中学高等学校協会（東京私学ドットコム）](#)」ホームページから検索できます。

(4) 行事・部活動に関すること

○コロナ感染者が増えている中、いろいろと考え運動会や合唱コンなどイベントを開催してくださりありがとうございます。クラスが一致団結して何かに取り組み達成感を得ることは、中学生にとって大切だと感じます。これからもアイデアを練って開催、実行出来るようお願い申し上げます。

○部活の練習等、授業のない土曜日まで先生方が熱心にご指導くださり、お忙しいのに本当に頭が下がります。

○コロナ禍で大変な時ですが、色々工夫しながら運動会や部活動を行ってくださり、学校や先生には感謝しております。

▲コロナが増えており、部活の交流試合や遠征を中止にしてほしい。

⇒学校の教育活動は、感染症対策を十分に行いながら進めています。しかし、緊急事態宣言下においては、国や東京都及び教育委員会等の方針を踏まえ部活動については中止となりました。今後、状況に変化がある場合はその都度お知らせします。

▲部活動は土日どちらかオフにしてほしい。

⇒部活動については、生徒の期待に応えつつ、健康・安全への影響がないよう、部活動ガイドラインに則った運営を進めています。しかし、今年度は、4～5月の臨時休校に伴い、土曜授業が月2回実施されたこともあり、大会スケジュール等の関係で土日連続で部活動を実施したケースがありました。健康面など、参加が難しい場合は、顧問までご連絡ください。

▲感染対策で学校生活を知る機会がないのは淋しく感じます。せめて、体育祭や合唱コンなどのイベントは各学年やクラスごとなど生で見たいです。

⇒感染症対策のため、今年度の運動会は保護者・来賓の参観はご遠慮いただき、オンライン配信を行いました。生徒の特定がされない（顔の映り込みなど）範囲で配信したので、離れた距離からの映像となりましたことをご了承ください。なお、生徒アンケートでは、全ての学年で90%以上の生徒が「運動会は楽しく充実していた」と回答しました。

合唱コンクールスローガン決定！



今年の合唱コンのスローガンは『一蓮托地～「今」だけの歌を～』です。コロナ禍でできることは限られていますが、全員で素敵な合唱を作っていきましょう。